

## 飼料作物

### 飼料作物

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
リゾグニア菌による病害(苗立枯病等)	播種前	・バシタック水和剤75 乾燥種子重量の0.4% 1回	種子処理機による種子粉衣
	播種前	・モンカット水和剤 種子重量の0.5～1.0% 1回	
ピシウム・リゾグニア菌による病害(苗立枯病等)	播種前	・オーソサイド水和剤80 種子重量の0.2～0.4% 1回	
フザリウム・リゾグニア菌による病害(立枯病等)	播種前	・チウラム80 2～5g/種子1k 1回	

### イネ科牧草<sup>\*1</sup>(飼料作物、牧草の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
アブラムシ類、ヨコバイ類、ウンカ類、ウリハムシモドキ、ゾウムシ類	収穫14日前まで	・スミチオン乳剤 1000～2000倍 100～300ℓ/10a 2回以内	
アブラムシ類	収穫30日前まで	・モスピラン顆粒水溶剤 6000倍 100～300ℓ/10a 3回以内	
ムギダニ、アワヨトウ	収穫14日前まで	・スミチオン乳剤 1000倍 100～300ℓ/10a 2回以内	

\*1:イネ科牧草…オーチャードグラス、チモシー、イタリアンライグラス、トールフェスク、ペレニアルライグラス、バヒアグラス

### マメ科牧草<sup>\*2</sup>(飼料作物、牧草の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
アブラムシ類、ヨコバイ類、ウンカ類、ウリハムシモドキ、ゾウムシ類	収穫14日前まで	・スミチオン乳剤 1000～2000倍 100～300ℓ/10a 2回以内	
アブラムシ類	収穫90日前まで	・モスピラン顆粒水溶剤 6000倍 100～300ℓ/10a 3回以内	
	収穫45日前まで	・オルトラン水和剤 1000倍 100～300ℓ/10a 3回以内	
ムギダニ	収穫14日前まで	・スミチオン乳剤 1000倍 100～300ℓ/10a 2回以内	

\*2:マメ科牧草…赤クローバー、白クローバー、アルファルファ

## 飼料作物

### 飼料用エンバク (飼料作物、牧草の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
コクヌストモドキ	貯蔵前	・アグロスリン乳剤# 300倍 20ml/種子 1kg 1回	# 播種用種子の登録 種子に吹き付け処理
裸黒穂病	播種前	・シルバキュアフロアブル 600倍 30ml/種子 1kg 1回	または塗沫処理

### 飼料用トウモロコシ (飼料作物の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
すじ萎縮病	作付前	1. 耐病性品種を栽培する。 2. ヒメトビウンカの飛来最盛期(6月中～下旬)と幼苗期(8葉期まで)が一致しないよう、4月下旬までに播種する。	ホワイトデントコーンは特に弱い。 ヒメトビウンカが媒介する。
ごま葉枯病	作付前	1. 抵抗性品種を利用する。 2. 連作を避け、輪作を行う。	高温多湿が続くと多発する。
すず紋病	作付前	1. 抵抗性品種を利用する。 2. 連作を避け、輪作を行う。	
	収穫 7 日前まで	・チルト乳剤25 1000倍 100～3000/10 a 2回以内	
アブラムシ類	収穫 90 日前まで	・モスピラン顆粒水溶剤 6000倍 100～3000/10 a 3回以内	
	収穫 30 日前まで	・スミチオン乳剤 2000倍 100～3000/10 a 2回以内	
アワノメイガ	収穫 21 日前まで	・パダンSG水溶剤 1000倍 100～3000/10 a 2回以内	
	収穫 7 日前まで	・プレバソンフロアブル5 2000倍 100～3000/10 a 3回以内 ・トレボン乳剤 1000倍 100～3000/10 a 4回以内	
	収穫 前日まで	・フェニックス顆粒水和剤 2000～4000倍 100～3000/10 a 3回以内	
アワヨトウ	収穫 7 日前まで	・プレバソンフロアブル5 2000倍 100～3000/10 a 3回以内 ・トレボン乳剤 1000倍 100～3000/10 a 4回以内	メヒシバ等に産卵するので、除草する。
	収穫 前日まで	・フェニックス顆粒水和剤 2000～4000倍 100～3000/10 a 3回以内	
オオタバコガ	収穫 前日まで	・コテツフロアブル 2000倍 100～3000/10a 2回以内	
タマナヤガ	収穫 60 日前まで	・ダイアジノン粒剤5 6kg/10a 2回以内	

## 飼料作物

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ツマジロクサヨトウ	発生初期 ただし収穫前日まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャックポット顆粒水和剤</li> <li>・チューレックス顆粒水和剤 500～1000倍 100～300ℓ/10a</li> <li>・デルフィン顆粒水和剤 500倍 100～300ℓ/10a</li> </ul>	
	収穫21日前まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パダンSG水溶剤 1000～1500倍 100～300ℓ/10a 2回以内</li> </ul>	
	収穫7日前まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレバソフフロアブル5 2000倍 100～300ℓ/10a 3回以内</li> <li>・トレボン乳剤 1000倍 100～300ℓ/10a 4回以内</li> </ul>	
	収穫前日まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェニックス顆粒水和剤 2000～4000倍 100～300ℓ/10a 3回以内</li> <li>・コテツフロアブル 2000倍 100～300ℓ/10a 2回以内</li> </ul>	
ハダニ類	収穫前日まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コテツフロアブル 2000倍 100～300ℓ/10a 2回以内</li> </ul>	
鳥害(カラス、ハト、キジ、スズメ、ムクドリ、キジバト)	播種前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キヒゲンR-2フロアブル 原液20ml/乾燥種子1kg 1回</li> </ul>	塗抹処理
	発芽期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥追バルーン等を設置する。</li> </ul>	1～2日毎に移動すると効果的

※ 食用のトウモロコシ<トウモロコシ、トウモロコシ(子実)、未成熟トウモロコシ及びヤングコーン>の登録農薬は使用できない。

### ソルガム(飼料作物の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
鳥害(カラス、ハト、キジ、スズメ、ムクドリ、キジバト)	播種前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キヒゲンR-2フロアブル 原液20ml/乾燥種子1kg 1回</li> </ul>	塗抹処理
アブラムシ類、ツマジロクサヨトウ	収穫30日前まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オルトラン水和剤 1000倍 100～300ℓ/10a 3回以内</li> </ul>	